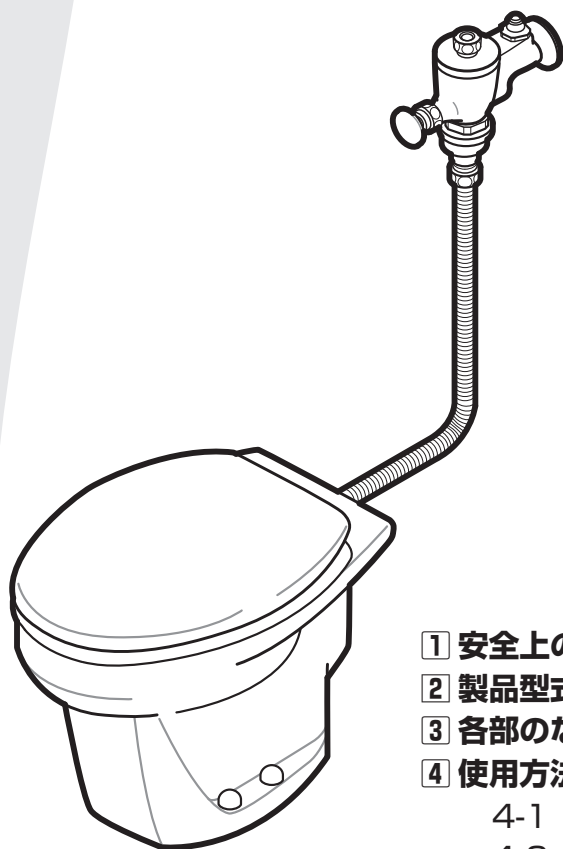


ネポンケイスイセン

プリンティナ

ATW-709



お客様へ

このたびはネポン製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、十分に理解してください。

お読みになった後は大切に保管し、必要なときにお読みください。




◎この製品は日本国内専用です。国外では使用しないでください。

もくじ

1	安全上のご注意	2
2	製品型式記号と意味	5
3	各部のなまえ	6
4	使用方法	7
4-1	便器に水を流す	7
4-2	水を調節する	7
5	日常のお手入れ	8
5-1	便器・内ボールの掃除	8
5-2	便座・便ふたの掃除	9
5-3	フラッシュバルブの掃除	9
5-4	排出部の掃除	9
5-5	フラッシュバルブ内のストレーナの掃除	11
5-6	定期的な点検	11
6	凍結予防	12
7	故障・異常の見分けかたと処置方法	13
8	仕様	13
■	定期点検・お客様登録	14
■	保証とアフターサービス	15




1 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。
- 表示と意味は、次のようになっています。

 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示します。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負ったり、物的損害※の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、業務用施設や栽培物および動植物にかかわる拡大損害を意味します。


- 図記号の意味は、次のようになっています。


 回転注意	△は、注意（危険、警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「回転注意」を示します。
 分解禁止	⊙は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊙の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
 アース工事をすること	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「アース工事をすること」を示します。


ネポン指定以外の部品などの取り付けについて


ネポン指定以外の部品などの取り付けおよび使用は、製品の性能を損ねる改造行為となります。改造行為を行った場合、当社は保証期間内でも製品に関する一切の責任は負いません。ネポン指定以外の部品などの使用による事故、機器の故障およびその他のトラブルなどは、すべてお客様の責任の範囲で処置いただくこととなります。


警告


 便器内にたばこを投げ捨てない
火災や漏水のおそれがあります。
たばこの投げ捨て禁止


 ときどきは電源プラグを抜き、ほこりを除去する
発火・火災のおそれがあります。
電源プラグのお手入れをする


 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む
火災のおそれがあります。
電源プラグは確実に差し込む


 電源コードに無理な力を加えたり、物を乗せたりしない
火災や感電のおそれがあります。
電源コードを傷めない

 電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かない
火災や感電のおそれがあります。
コードでの引き抜き禁止


 めれた手で、電源プラグにさわらない
感電のおそれがあります。
ぬれ手禁止


 電源プラグは、交流100V以外で使用しない
交流200Vや直流電源を使用すると、火災や故障のおそれがあります。
100V以外使用禁止


 保守点検の決められた項目以外の分解はしない
機器が破損したり、感電や火災のおそれがあります。
分解禁止


 暖房便座などの電気製品付属の場合は、
・清掃・お手入れのときに水洗いをしないこと
・電源プラグ・本体や便座に水をかけないこと
・男子小便時に電源プラグ・本体や便座に小便がかからないようにすること
残ったアンモニアや水分により基板が腐食し、漏電や感電のおそれがあります。
水ぬれ禁止

注意

 長時間使用しないときは、便座・暖房機器の電源プラグを抜く
予期せぬ事故などが起きたとき、事故の増大を防ぎます。
電源プラグを抜く

 長時間使用しないときは、止水栓を閉めてフラッシュバルブの水を抜く
凍結による破損で漏水し、家財などをぬらすおそれがあります。
止水栓を閉める

 止水栓の流量調節を必ず行う
便器から水があふれ他の家財をぬらすおそれがあります。
流量調節

 便器・フラッシュバルブ・便座などに熱湯をかけない
破損してけがをしたり、水漏れして家財をぬらすおそれがあります。
熱湯禁止

1 安全上のご注意

⚠ 注意



便器には、汚物・トイレトーパー以外のものを流さない

汚物・トイレトーパー以外は流さない

便器が詰まり汚水があふれて、家財などをぬらすおそれがあります。



一度に大量のトイレトーパーを便器に流さない

大量のトイレトーパーを流さない

便器が詰まり汚水があふれて、家財などをぬらすおそれがあります。



誤操作注意

小さいお子様やお年寄りが使用するときは、間違った操作や危ないことをしないように、十分に注意する



凍結予防

凍結のおそれがある場合は、凍結予防を行う

フラッシュバルブ・洗浄ガンが破損するおそれがあります。



禁止

便器のお手入れには、殺虫剤・塩酸・アルカリの入っているトイレ用洗剤、研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーを使用しない

樹脂製の排便装置・排便管が変形や破損するおそれがあります。中性洗剤を水で薄めて使用してください。



プラスチック用洗剤使用

プラスチック部のお手入れは、便座に使用できるプラスチック用洗剤を使用する

以下のものでお手入れをすると、プラスチック部が破損し、けがや感電、火災のおそれがあります。

トイレ用洗剤、研磨剤入りの洗剤、住宅用洗剤、漂白剤
ベンジン・シンナー類など



禁止

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたや本体の上に乗らない、重いものを乗せない

割れたり、本体が外れて落下し、けがをするおそれがあります。

便器・フラッシュバルブが破損して、室内浸水のおそれがあります。

お願い

便器から飛び出した小便や、掃除のときに床に落ちた洗剤や水は、よく絞ったぞうきんなどでふき取る

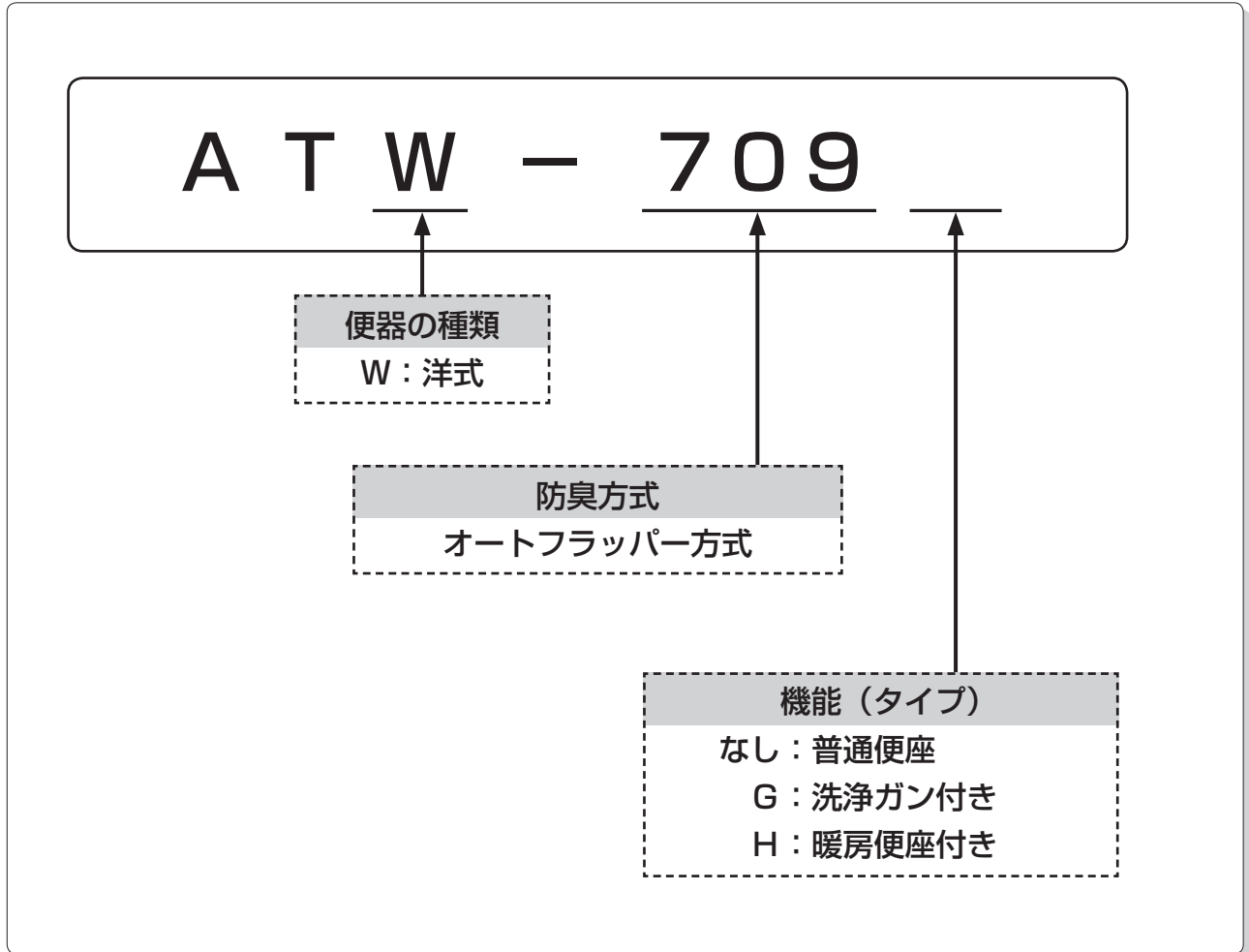
床に黒いシミを作ったり、腐るおそれがあります。

2

製品型式記号と意味

■お買い上げいただいたネポンリティーナの型式は、以下のような意味を表しています。

●取扱説明書の中で、型式の違いにより説明内容が異なる場合があります。



■オートフラッパー方式について

フラッパー弁に水を溜め、便槽からの臭気を遮断します。

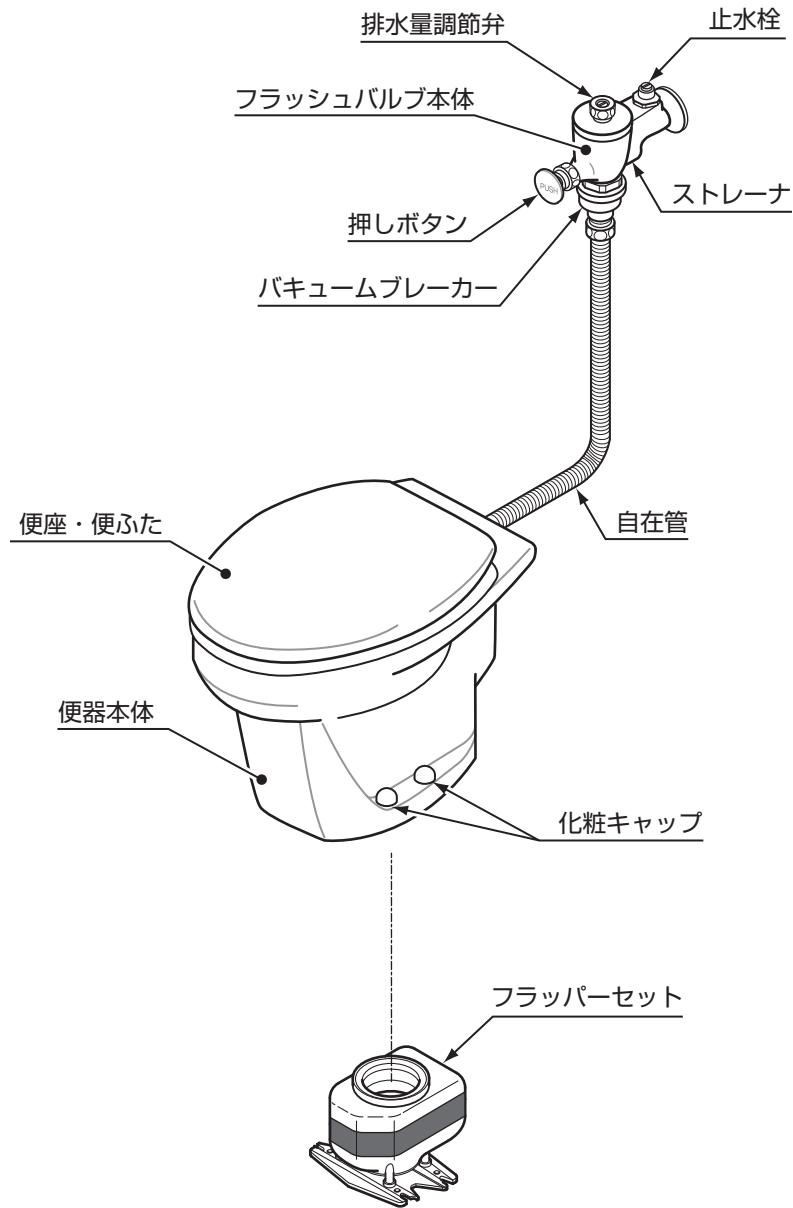
防臭部はオートフラッパー方式で、排泄物の重さで下に開き、排出後は自動的に戻ります。

■普通便座・暖房便座については、それぞれの取扱説明書をよくお読みください。

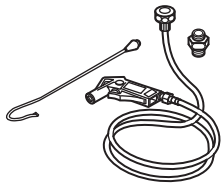
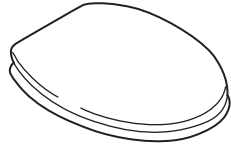
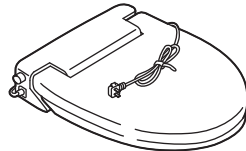
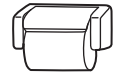
3

各部のなまえ

外觀図 例：(タイプなし)



付属品

	 洗浄ガン	 普通便座	 暖房便座	 ワンタッチ 紙巻器
(タイプなし)	—	○	—	—
Gタイプ	○	○	—	○
Hタイプ	—	—	○	—

—：付属していない部品については、別売品として用意しています。

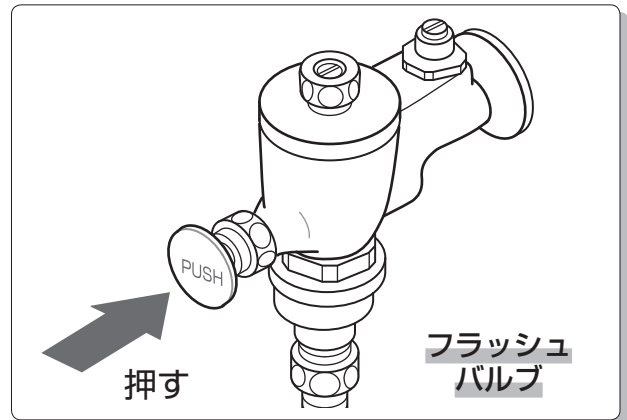
4 使用方法

注意

- 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたや本体の上に乗らない、重いものを乗せないでください
割れたり、本体が外れて落下し、けがをするおそれがあります。
便器・フラッシュバルブが破損して、室内浸水のおそれがあります。

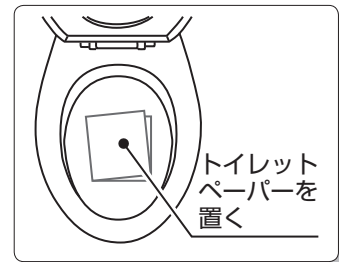
4-1 便器に水を流す

- ① 押しボタンを押す
- ② すぐに手を離す
水が流れ、自動的に止まります。



- 押しボタンを押し続けていると、水は出続けます。
水を流しすぎると便槽が短期間でいっぱいになってしまうので、ご注意ください。
- 普通便座・暖房便座の説明は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

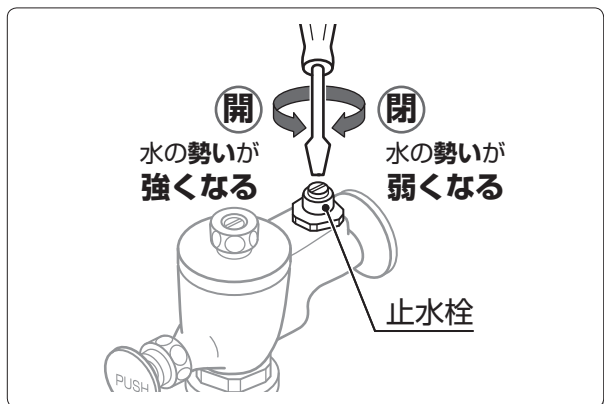
- お知らせ**
- 汚物の付着が気になる場合は、押しボタンを押して便器内を濡らしてから使用するか、フラッパー弁の上にトイレットペーパーを置いてから使用すると、汚物の付着も少なく洗浄効果も上がります。➡右図参照



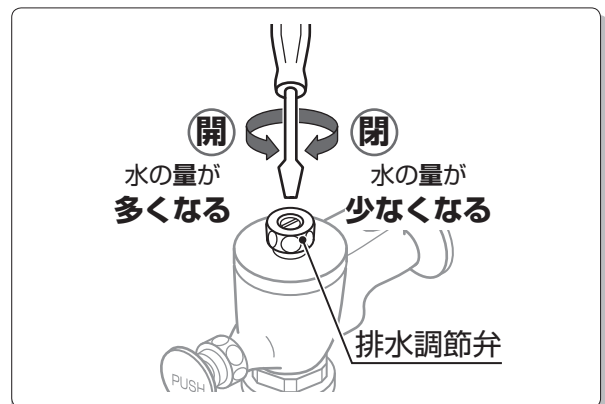
4-2 水を調節する

■以下の方法で、便器に流れる水を調節できます。

水の勢いを調節する



水の量を調節する



5

日常のお手入れ



警告

- 暖房便座などの電気製品付属の場合は、
 - ・清掃・お手入れのときに水洗いをしないこと
 - ・電源プラグ・本体や便座に水をかけないこと
 - ・男子小便時に電源プラグ・本体や便座に小便がかからないようにすること残ったアンモニアや水分により基板が腐食し、漏電や感電のおそれがあります。



注意

- 便器・フラッシュバルブ・便座などに熱湯をかけないでください
破損や変色のおそれがあります。
- 便器のお手入れには、殺虫剤・塩酸・アルカリの入っているトイレ用洗剤、研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーを使用しないでください
樹脂製の排便装置・排便管が変形や破損するおそれがあります。
中性洗剤を水で薄めて使用してください。
- フラッシュバルブのお手入れには、以下のような表面を傷付けるものを使用しないでください
ベンジン・シンナー類
クレンザー・磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
ナイロンたわし・たわしブラシなど
- プラスチック部のお手入れは、便座に使用できるプラスチック用洗剤を使用してください
以下のものでお手入れをすると、プラスチック部が破損し、けがや感電、火災のおそれがあります。
トイレ用洗剤、研磨剤入りの洗剤、住宅用洗剤、漂白剤
ベンジン・シンナー類など

お願い

- 乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。
製品に傷が付くおそれがあります。

5-1 便器・内ボールの掃除

- 中性洗剤または水を浸した布やスポンジなどで、汚れをふき取ってください。
- 内ボールを掃除するときは、プラスチック部品に注意して、トイレ専用の洗剤で掃除してください。

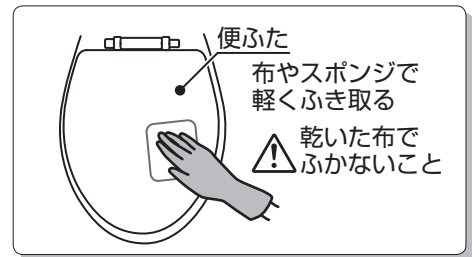
お願い

- 以下のものでお手入れをしないでください。排出部（プラスチック製）や便槽が破損するおそれがあります。
 - ・塩酸の入っているトイレ用洗剤、ベンジン・シンナー類
 - ・ウジ殺し、殺虫剤
 - ・「家庭用品品質表示法、薬事法に基づく表示」のないもの



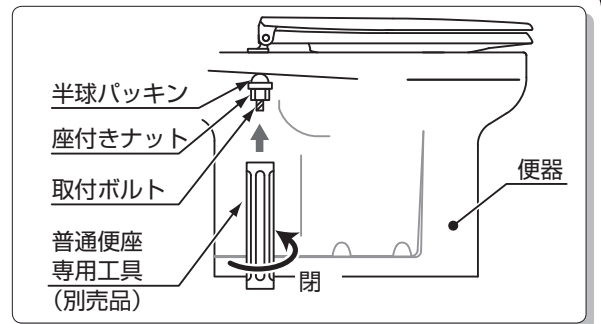
5-2 便座・便ふたの掃除

- 中性洗剤または水を浸した布やスポンジなどで、汚れをふき取ってください。
- 普通便座・暖房便座は、それぞれの取扱説明書に従って掃除してください。



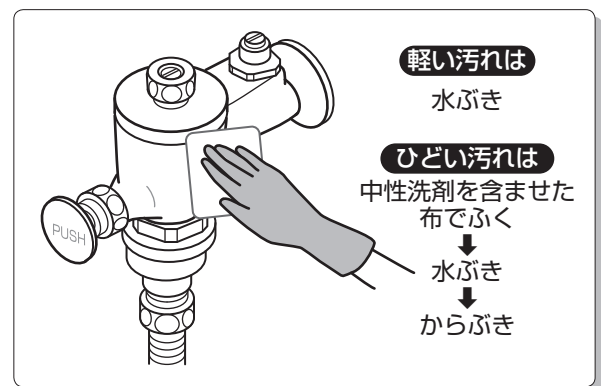
お願い

- 定期的に便器のガタつきやナットの緩みがないことを確認してください。ナットの緩みや便器のガタつきがある場合は、確実にナットを締めつけてください。普通便座専用の工具（右図）を別売品として用意しています。



5-3 フラッシュバルブの掃除

- 水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。
- 水ぶきでは落ちないひどい汚れは、中性洗剤に浸した布で汚れをふき取ったあと、水ぶきをして、からぶきをしてください。



5-4 排出部の掃除

洗浄ガンの使いかた

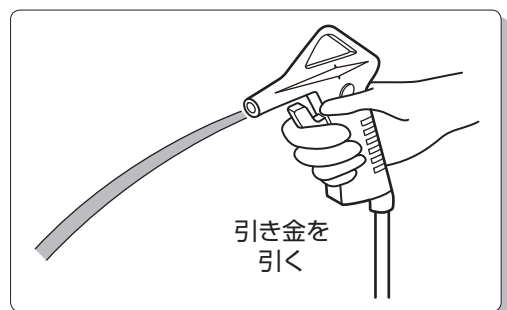
洗浄ガンは、**Gタイプ**は付属、**Gタイプ以外**は別売品です

- 洗浄ガンを使用すると、排出部などに付着した汚物を手軽に洗い落とすことができます。

- ① 汚れの付着しているところに洗浄ガンを向ける
- ② 引き金を引く
ノズルから水が出ます。

お願い

- 強く引き金を引くと、水が勢いよく飛び出ます。ご注意ください。

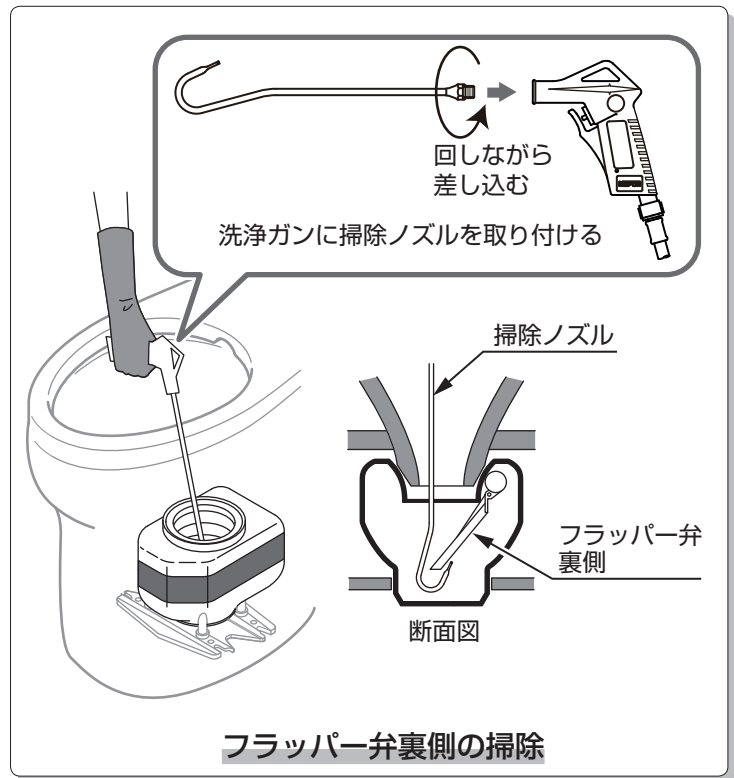


フラッパーの掃除

- 中性洗剤または水を浸した布やスポンジなどで、汚れを軽くふき取ってください。
- 洗淨ガンを使用して、フラッパー弁などに付着した汚物を洗い落としてください。

洗淨ガンは、**Gタイプ**は付属、**Gタイプ以外**は別売品です。

- ◎フラッパー弁の裏側を掃除するときは、掃除ノズルを取り付けてください。→右図参照



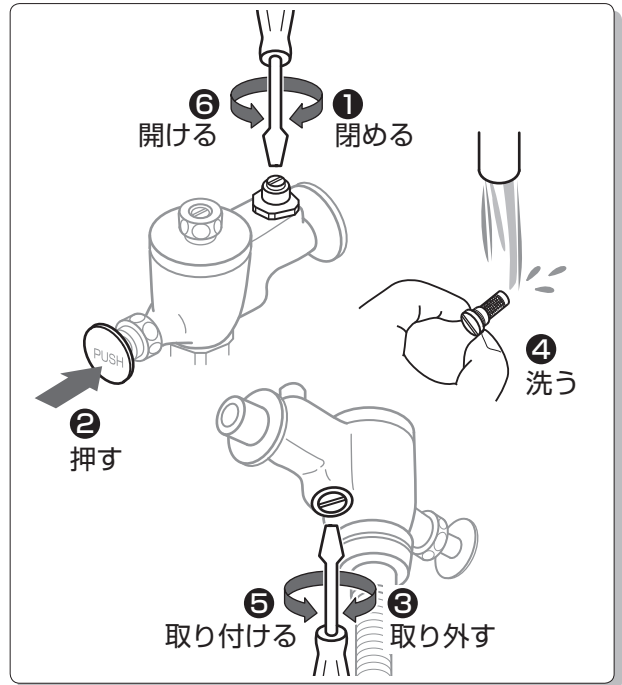
お願い

- 掃除ノズルは、フラッパー弁裏側の掃除以外に使用しないでください。
- フラッパー弁の裏側に汚物などが付着すると、フラッパー弁のバランスが崩れて開きっぱなしになることがあるので注意してください。

5-5 フラッシュバルブ内のストレーナの掃除

■フラッシュバルブ内にあるストレーナにごみが詰まると、水の勢いが弱くなります。以下の手順で掃除してください。

- ① 止水栓を閉める
マイナスドライバーで時計回りに、止まるまで回します。
- ② 押しボタンを押し続ける
水が流れなくなるまで、押しボタンを押し続けます。
- ③ ストレーナを取り出す
マイナスドライバーを回して、ストレーナを取り出します。
このとき水が出ますので、布などを当ててください。
- ④ ストレーナの掃除をする
ストレーナに付いているごみを水洗いして取り除きます。
- ⑤ ストレーナを取り付ける
②で外したストレーナを元の位置に取り付けます。
- ⑥ 止水栓を開ける



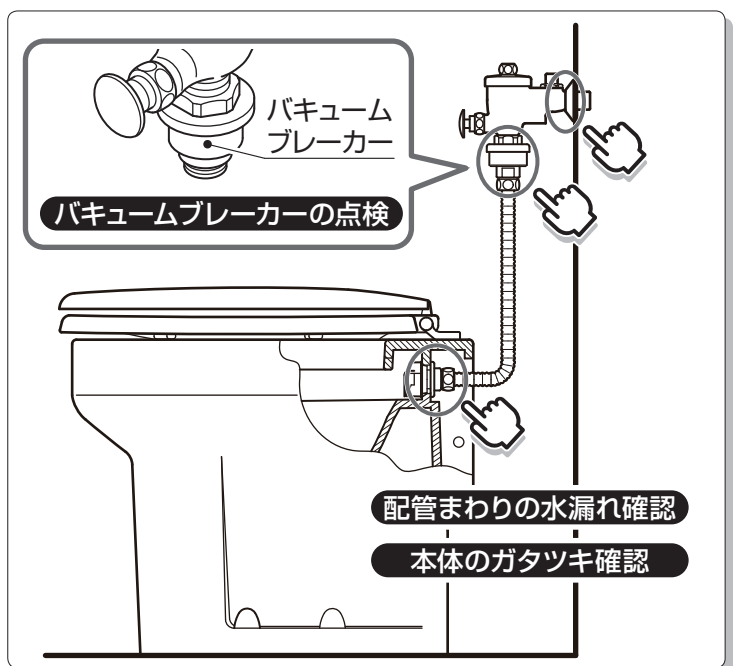
5-6 定期的な点検

■安全で快適にご使用いただくために、以下の点検をしてください。

- 配管まわりの水漏れがないことを確認する
- 本体部にガタツキがないことを確認する
- バキュームブレーカーの周りに水漏れの跡や水漏れがないことを確認する

お願い

- 水漏れやガタツキがある場合は、止水栓を閉めて、お買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所までご連絡ください。



6 凍結予防



警告

- 電源プラグに水をかけないでください
感電のおそれがあります。
- 暖房機器で暖房する場合は、便器・便座などに近づけないでください
火災のおそれがあります。



注意

- 便器・フラッシュバルブ・便座などに熱湯をかけないでください
破損や変色のおそれがあります。
- 暖房機器でトイレルームを暖房するときは、便器・便座に近づけ過ぎないでください
破損や変色のおそれがあります。

お願い

- 凍結するおそれがある地域では、トイレルームの室温が0℃以上になるように暖房してください。

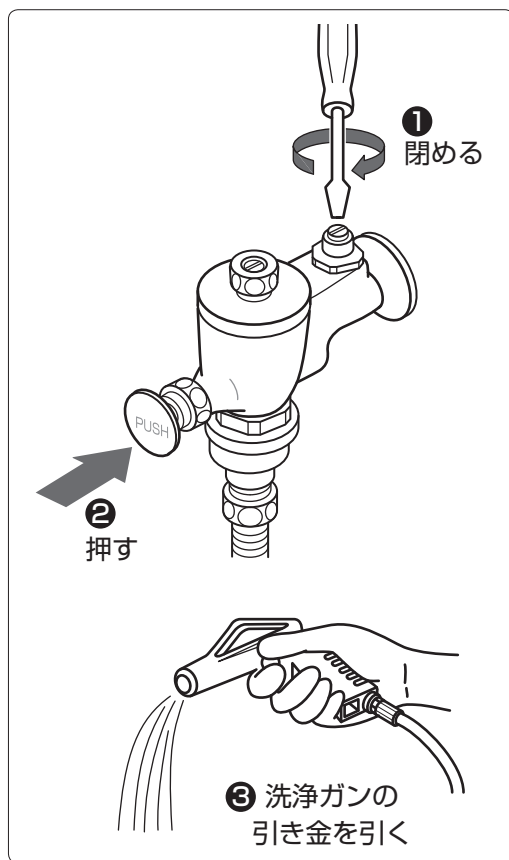
凍結予防について

- 寒い時期に水が凍る地域では、凍結によってフラッシュバルブ本体や洗浄ガンなどが破損するおそれがあります。
- トイレルームの室温が0℃以上になるように暖房して、凍結を予防してください。

フラッシュバルブ・洗浄ガンの水抜き

- 以下の手順でフラッシュバルブと洗浄ガンの水抜きができます。

- ① 止水栓を閉める
マイナスドライバーで時計回りに、止まるまで回します。
- ② 押しボタンを押し続ける
水が流れなくなるまで、ボタンを押し続けてください。
- ③ 洗浄ガンの水抜きをする
洗浄ガンは、**Gタイプ**は付属、**Gタイプ以外**は別売品です。
洗浄ガンの引き金を引いて、洗浄ガンのノズルから水が出なくなるまで水抜きをしてください。
- ④ 便器に水を流すときは、止水栓を開けて水の調節をする
→7 ページ「4-2 水を調節する」参照



7

故障・異常の見分けかたと処置方法

- 修理を依頼される前に一度確認してください。
- 原因がわからないときや故障が確認されたとき、または処置をしても直らない場合は、必ずお買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所までご連絡ください。
- 処置のあとは、水漏れがないことを必ず確認してください。

状 況	原 因	処置方法
押しボタンを押しても水が出ない	止水栓が閉まっている	止水栓を開ける
	断水している	回復を待つ
	凍結している	止水栓を閉めてから、お買い上げの販売店またはお近くのネポン営業所に連絡してください。
水が止まらない	フラッシュバルブ内のシール部動作不良	止水栓を閉めてから、お買い上げの販売店またはお近くのネポン営業所に連絡してください。
便器へ流れる水の勢いが弱い	止水栓の調節不良	止水栓を開く
	ストレーナにごみが詰まっている	ストレーナを掃除する
接続部から水が漏れる	シール不良	止水栓を閉めてから、お買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所に連絡してください。
	パッキン不良	
フラッパー弁が開きにくい	排便管内に物が詰まっている	排便管内のつまりを取り除く
	便槽が満タンになっている	便槽をくみ取る
	フラッパー弁の裏に汚物が付着している	洗浄ガンで掃除する
フラッパー弁が閉まらない	フラッパー弁の裏に汚物が付着している	洗浄ガンで掃除する
	臭突ファンの臭気の引きが強すぎる	臭突の風量を調節する

8

仕様

型式	ATW-709	
形状	洋風大便器	
防臭方式	オートフラッパー方式	
材質	便器	陶磁器
	便座・便ふた	PP製
	防臭部	ABS製
給水方式	フラッシュバルブ水道直結	
操作方法	プッシュボタン式	
洗浄水量※1	約300mL (ミリリットル)	
使用水圧	0.07~0.69MPa (0.7~7kgf/cm ²)	
電源※2	AC100V 50/60Hz	
便槽	汲み取り式便槽	
記号説明	なし：普通便座付き G：洗浄ガン付き H：暖房便座付き	

※1：洗浄水量は当社標準水量で、押しボタンを長く押した分だけ水が多く出ます。

※2：電源はHタイプのみです。



定期点検・お客様登録

定期点検について



注意

- 定期的に点検・整備を受けてください
整備不良がありますと、事故のおそれがあります。

この製品は、定期点検が必要です。

この製品の性能を維持し、お客様が安全にお使いいただくために、定期点検（有料）をお受けください。

定期点検のお申し込み、内容や手続きに関するお問い合わせは、お近くのネポン営業所、またはサービスセンターまでご連絡ください。

また、製品に同封の「点検・修理申込書」でも直接お申し込みいただけます。必要事項をご記入のうえ、FAX（フリーダイヤル）にてお申し込みください。

定期点検のお申し込み・お問い合わせは…

お近くのネポン営業所 または サービスセンター

FAXによる定期点検のお申し込みは…

FAX  0120 - 926413

お客様登録について

ネポン製品をご購入いただいたお客様には、「お客様登録」をお願いしております。

「お客様登録」をしていただきますと、定期点検のご案内や、お使いの製品についての重要なお知らせなどをお届けします。

製品に同封の「お客様登録用紙」に必要事項をご記入のうえ、FAX（フリーダイヤル）にてご登録いただくか、ネポンホームページの登録フォームよりご登録いただきますようお願いいたします。

FAXによるお客様登録は…

FAX  0120 - 926413

インターネットによるお客様登録は…

<http://www.nepon.co.jp/>



保証とアフターサービス

保証について

- この製品は、保証書を別途添付しています。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。
保証期間中でも有料となる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後12年です。
補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

13ページ「故障・異常の見分けかたと処置方法」に従ってお調べいただき、なお異常があるときは、元電源を切り（電源プラグがある場合は、電源プラグを抜き）、止水栓を閉め給水を止めて、お買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所にご連絡ください。

製品に同封の「点検・修理申込書」でも直接修理をお申し込みいただけます。
必要事項をご記入のうえ、FAX（フリーダイヤル）にてお申し込みください。

■保証期間中は…

修理に関しては保証書をご覧ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは…

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理代は技術料・部品代・交通費から構成されています。

技術料…故障した商品を正常に修復するための料金です。

部品代…修理に使用した部品代金です。

交通費…車両・移動に必要な料金です。

■ご連絡いただきたい内容

- 品名 ●型式
- お買い上げ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけ具体的に）
- お名前 ●電話番号
- ご住所（付近の目印などもあわせてお知らせください）
- 訪問希望日

修理のご用命は…

お買い上げの
販売店

または


お近くの
ネポン営業所

ご相談

サービスセンター

☎(046) 247-3195

月曜日～金曜日 9:00～17:00

FAX  0120-926413

お買い上げ年月日／ 年 月 日

お買い上げ販売店／

電話番号 () -

お客様へ

お買い上げ年月日、
販売店名を記入してください。
サービスを依頼される時、
お役に立ちます。

ネポン株式会社

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目4番2号

URL : <http://www.nepon.co.jp/>